

2023年2月2日 計1枚

報道関係者各位

N-Week in ICU 2023年2月6日～10日
『長崎原爆展』 開催
2月6日には被爆者講話を開催

国際基督教大学（ICU：東京都三鷹市、学長：岩切正一郎）のサービス・ラーニング・センターは、2月6日から10日の期間、長崎市と共催（運営：公益財団法人長崎平和推進協会）で、長崎原爆展を開催します。本イベントは、長崎のサービス・ラーニングに参加した学生が主体的に企画、準備したもので、長崎原爆資料館からやってきた被爆遺物の展示のほか、長崎での被爆者 三瀬清一郎氏による講話も開催いたします。ご多忙と存じますが、取材をご検討くださいますよう、何卒宜しくお願い申し上げます。

1. 初めて大学を会場とした長崎原爆展

長崎市は、平成6年度からこれまでに延べ78会場で原爆展を実施し、26万人以上の方が来場しました。この度、初めて大学を会場とした原爆展をICUで開催します。

2. 被爆者講話を開催

日時：2月6日（月）12:50～13:40／ 場所：国際会議室

※ 学長岩切正一郎も出席いたします。

講話者：三瀬 清一郎 氏

長崎市の中心部で生まれ、疎開先の爆心地から3.6kmで被爆。当時10歳。87歳の現在も、精力的に戦争の悲惨さを伝えている。

3. 長崎大学と国際基督教大学による連携

国際基督教大学は、長崎大学と国際基督教大学が2019年3月に締結した、「包括的連携協力に関する協定」による連携事項の一つとして、2019年夏に長崎でのサービス・ラーニング・プログラムを実施しています。2021年3月には、長崎大学核兵器廃絶研究センター（RECNA）及び公益財団法人長崎平和推進協会と、「サービス・ラーニング活動の実施に関する協定書・覚書」を締結しました。

これまでに2つのサービス・ラーニング実習のプログラムを展開し、延べ18名の学生が長崎で30日間の活動を行いました。平和の取り組みに関する相互的な協力関係を築くことを目指し、今回の原爆展を本学で開催することになりました。

主催：国際基督教大学 サービス・ラーニング・センター

共催：長崎市・国際基督教大学サービス・ラーニング・センター

運営：（公財）長崎平和推進協会

問い合わせ先：国際基督教大学（ICU）パブリックリレーションズ・オフィス

（担当：吉良、小瀧 Tel：0422-33-3040 Fax：0422-33-3355 E-mail：pro@icu.ac.jp）